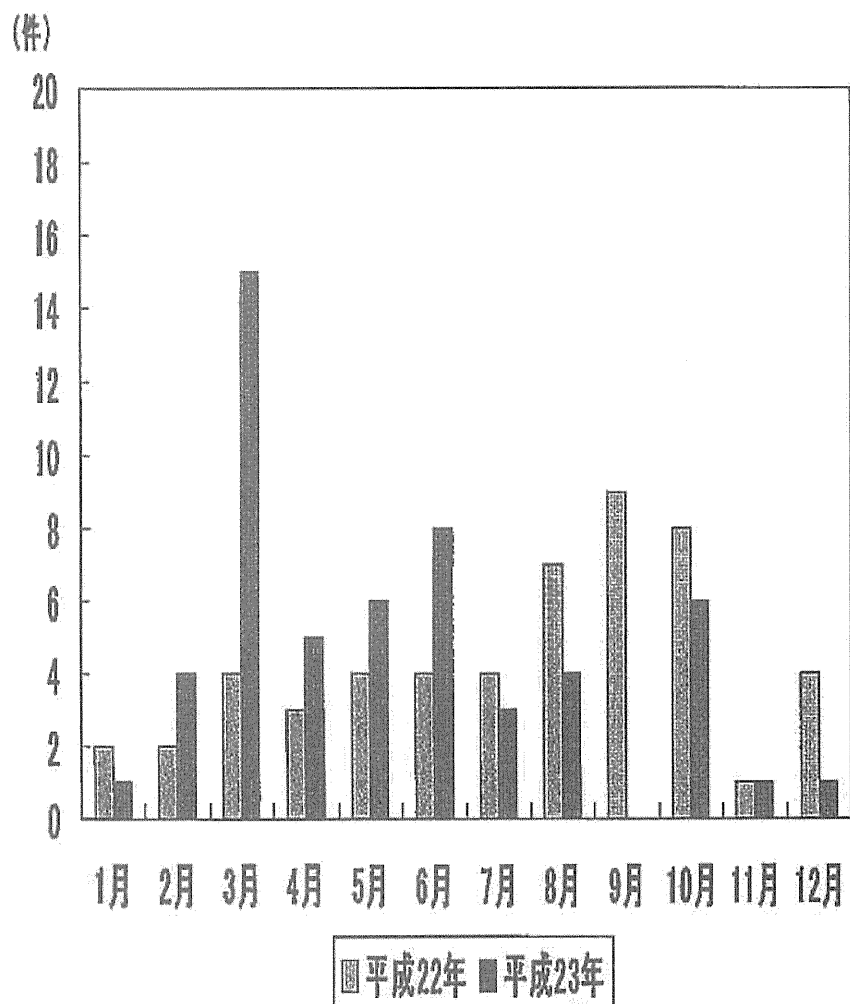
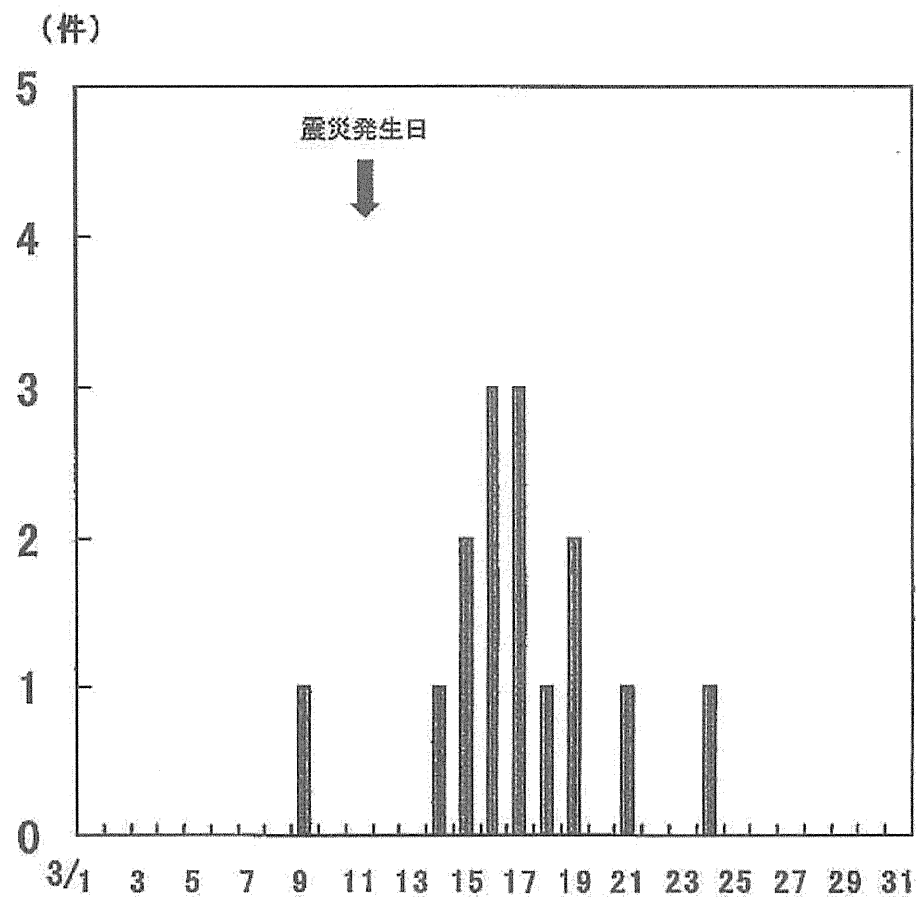


表2 東日本大震災関連の問い合わせ(事例詳細)

起因物質	連絡者	年齢	性別	場所	状況	状況詳細	症状詳細	都道府県	
燃料	ガソリン	医療機関	55歳	男性	仕事場	不慮(誤使用)	ガソリンを飲んだ患者がこれから受診する。受診途中のため詳細は不明である。	不明	埼玉県
	ガソリン	一般市民	23歳	男性	仕事場	不慮(誤使用)	被災地で会社の車から自家用車にガソリンを移し替える際に、サイホンの原理を利用してホースを使って移し替えたところ、1口飲んだ。	咳	福島県
	ガソリン	一般市民	25歳	男性	屋外	不慮(誤使用)	被災地で車のメンテナンスの作業中、ガソリンを給油口よりストローで吸い出した際に誤飲した。	なし	宮城県
	ガソリン	一般市民	30歳	男性	居住内	不慮(誤使用)	ガソリンをポンプで吸った際に口に入り少量飲んだ。口に入ったときに息苦しさを感じた。水をたくさん飲んで、何度か催吐した。現在、息苦しさは落ち着いている。	息苦しさ	東京都
	ガソリン	一般市民	34歳	男性	居住内	不慮(誤使用)	ガソリンをホースで吸って少量飲んだ。喉、舌が少し痛く、咳も出る。	咳、口腔咽頭痛	埼玉県
	ガソリン	一般市民	35歳	男性	居住内	不慮(誤使用)	ガソリンをサイホンの原理でホースを吸ったところ、口の中に1口入ったため、すぐに吐き出した。	悪心	茨城県
	ガソリン	一般市民	36歳	男性	屋外	不慮(誤使用)	外出先で車がガス欠になり、他の車のタンクにホースを入れて、ガソリンを吸い出していたところ、誤ってガソリンが口の中に入った。	おくび	千葉県
	ガソリン	一般市民	36歳	男性	仕事場	不慮(誤使用)	ガソリンを移そうとホースで吸ったところ飲んでしまい、気持ちが悪いと家人から連絡があった。吸った時に咳き込んだとは言っておらず、電話を受けた時点では吐いていない。	消化器違和感	埼玉県
	ガソリン	一般市民	40歳	男性	居住内	不慮(誤使用)	ガソリン不足で知人にガソリンを分けてもらうため、ホースでガソリンを吸い上げたところ、急に上がってきた口に入り、思わずむせた。	呼吸器刺激感込み、咳、口腔咽頭痛違和感	東京都
	ガソリン	一般市民	41歳	男性	居住内	不慮(誤使用)	自動車にガソリンを入れようと思い、ホースを吸ったところ、誤って1口程度飲んだ。水をたくさん飲んで何回か催吐した。	なし	神奈川県
	ガソリン	一般市民	47歳	女性	居住内	不慮の事故	ガソリンを入れ替える際、給油ホースからガソリンが飛び散り、唇上部に2箇所程度付着した。	なし	群馬県
	ガソリン	一般市民	48歳	男性	居住内	不慮(誤使用)	ホースを使いタンクから小分け容器に移すため、ホースに口をつけて吸ったところ、口の中にガソリンが入り、少量飲み込んだ。	口腔咽頭痛違和感	埼玉県
	ガソリン	一般市民	57歳	男性	居住内	不慮(誤使用)	ガソリンの移し替えをしている時に誤って少量飲んだ。臭いが気になるが特に症状はない。	なし	福島県
家庭用品	軽油	医療機関	27歳	男性	仕事場	不慮(誤使用)	軽油を移すために、ホースを口で吸った際に誤飲した。直後に嘔吐した。	悪心、嘔吐	埼玉県
	軽油	医療機関	38歳	男性	仕事場	不慮(誤使用)	軽油を誤って飲んだ患者が受診している。	口腔咽頭痛違和感、嘔吐	埼玉県
	灯油	一般市民	37歳	男性	居住内	不慮(誤使用)	灯油を移し替える時に、ホースから灯油を口に含んだ。すぐに吐き出して、水を飲んだ。	頭痛	宮城県
	灯油	一般市民	38歳	男性	居住内	不慮(誤使用)	地震で玄関に置いてあった灯油の缶が倒れ、漏れていることを知らずに一晩家で過ごして吸入した。	口渇、皮膚発赤、紅斑	茨城県
	柔軟剤	医療機関	70歳	男性	屋内の公共スペース	不慮(誤使用)	被災地で配給された柔軟剤上掛け剤をペットボトルに入れていたところ、誤って10~20mL飲んだ。認知症はない。	悪心、嘔吐、寒気	宮城県
	塩素系漂白剤	一般市民	不明	不明	避難所(可能性)	不慮(誤使用)	震災のボランティアでおにぎりを約100個作った。その際、希釈した塩素系漂白剤に浸して強く絞った布巾でおにぎりの型を拭きながら作った。漂白剤の臭いが強かったため、漂白剤がおにぎりに付着した可能性がある。作ったおにぎりは自衛隊により被災地に運ばれるため、どこの避難所に配られるか不明である。	不明	東京都
	速乾性手指消毒剤	一般市民	1歳10か月	男性	避難所	不慮の事故	避難所の入り口に置いてあった速乾性手指消毒剤を紙コップに入れて飲んだ可能性がある。口から臭いはしない。	なし	東京都
	乾電池(マンガン)	一般市民	44歳	男性	居住内	不慮(誤使用)	停電中に液漏れした乾電池を触った手で直接食品を持って食べた。	口腔咽頭痛違和感	神奈川県
	ケミカルライト	一般市民	5歳	男性	居住内	不慮の事故	停電のため、子どもにケミカルライトを持たせていたところ、かんだようで液が漏れていた。	なし	群馬県
	ロウソク	一般市民	30歳	女性	居住内	不慮(誤使用)	計画停電になり、夕食時に大きなロウソクをつけて家族で食事をした。ロウソクを移動させる際に、ロウが垂れて食事の上に落ちた可能性がある。	なし	東京都
	発熱剤(生石灰、アルミニウム含有)	一般市民	成人	男性	不明	不慮(誤使用)	非常食を温める際、食材の袋を破り、発熱剤(生石灰、アルミニウム含有)の中に直接入れて温めたものを食べた。	口腔咽頭痛違和感、消化器違和感	不明
	工業用品	医療機関	不明	不明	不明	不慮の事故	地震のため、ガスストーブを使用し、一酸化炭素中毒となった患者が多数発生した。	不明	宮城県
	一酸化炭素	一般市民	15歳	男性	居住内	不慮(誤使用)	コタツの中に焚いた練炭を入れて家族5名でいたところ、1名が症状を訴えた。練炭が原因かと疑い、練炭を消して換気した。	悪心、頭痛	埼玉県
	一酸化炭素	一般市民	20歳	女性	居住内	不慮(誤使用)	停電のため室内の暖炉を約3時間使用していたところ、激しい頭痛と耳鳴りが出現した。換気をして、耳鳴りは治まったが頭痛は続いている。	頭痛、耳鳴り	埼玉県
塩酸	一般市民	25歳	男性	仕事場	不慮(労災)	地震で壊れたドラフト内で塩酸を使用し、気化した塩酸を吸入した。症状は出ていないが、心配である。	なし	茨城県	
食品	塗料はがし剤	一般市民	43歳	男性	居住内	不慮(誤使用)	地震の修理をするため、塗料はがし剤を塗った刷毛でベニキをこすりおとしたところ、破片が目に少量飛び散った。	流涙、眼充血、左眼灼熱感	東京都
	日本酒	一般市民	1歳8か月	女性	居住内	不慮の事故	地震で押入れに置いていたお神酒が落ちてきた。中身がこぼれていたため、子どもがなめた可能性もある。子どもの手や口からお神酒の臭いはしない。	なし	宮城県
	フッ素含有飲料水	一般市民	1歳1か月	女性	居住内	不慮(誤使用)	震災で水が飲めなくなったため、市販の飲料水を子どもに飲ませていたところ、注意書きにフッ素含有するため1歳未満は使用しないようにと記載されていることに気づいた。その飲料水を子どもに1日に1L以上、2週間飲ませた。	なし	茨城県
	食用油	一般市民	1歳7か月	女性	居住内	不慮(誤使用)	停電のため、ティッシュペーパーで作ったこよりに、食用油を30mL程度を温め込ませて火をつけ、灯り代わりに約3時間使用したところ、部屋の中にすすが付着していることに気づいた。3名がすすを吸入した可能性があり、心配である。	なし	東京都
医薬品	中枢神経用薬	医療機関	37歳	女性	居住内	自殺企図・自傷行為	地震のせいで眠れなくなり、中枢神経用薬(クロルプロマジン、プロメタジン、フェノバルビタール)を大量摂取した患者が受診した。	意識障害、心電図異常	宮城県



月別受信件数(平成22年、23年)



平成23年3月1日～3月31日

図1 JPIC受信件数(ガソリン)

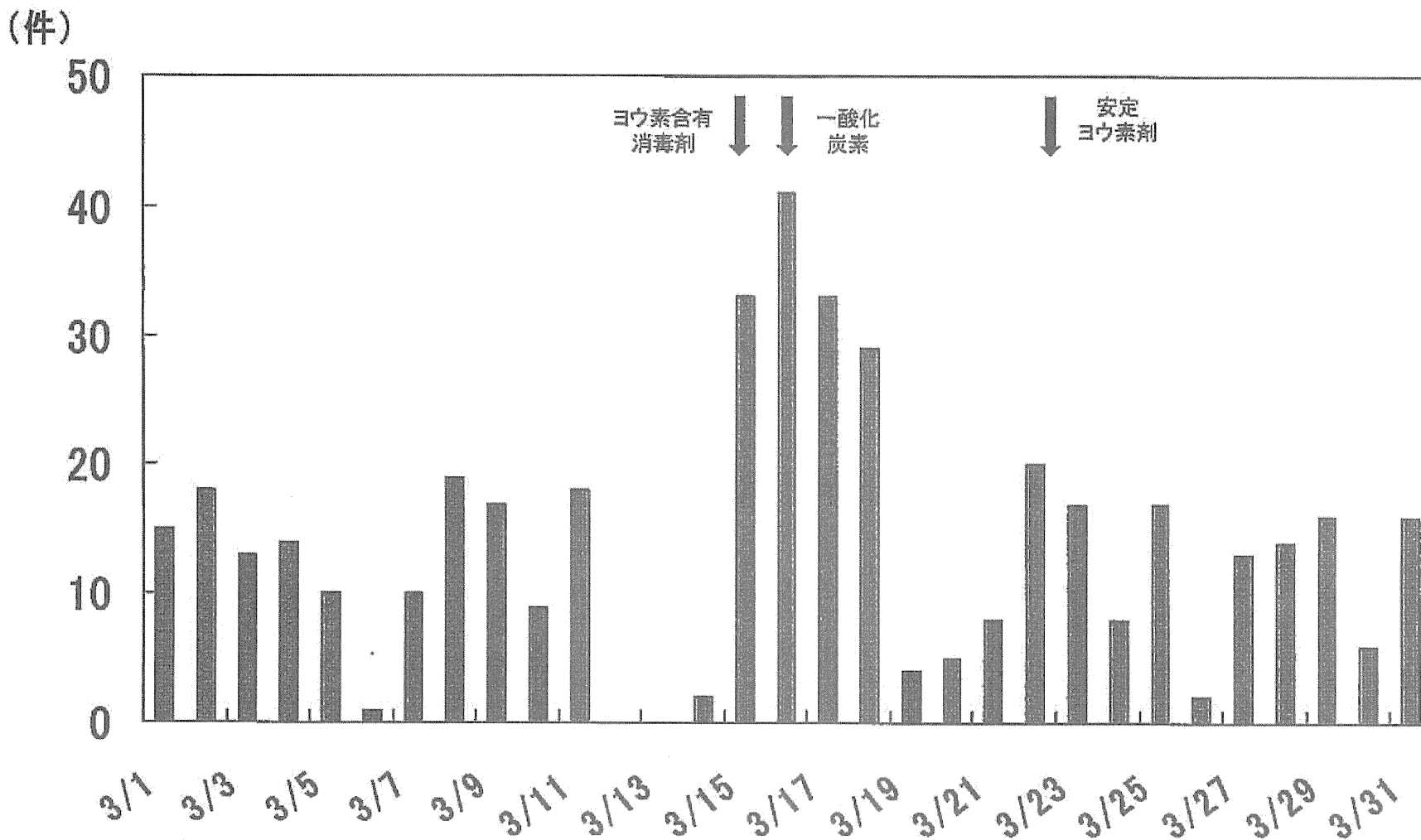


図2 JPICホームページアクセス件数推移
(医療従事者向け、平成23年3月1日～3月31日)

表3 東京電力福島第一原子力発電所事故に関連して発生した急性中毒事故の問い合わせ

事例 No.	発生日	連絡者	都道府県	年齢	性別	症状	状況
1	3/13	一般 市民	千葉県	17歳	女性	下痢	福島原発事故の報道後、ツイッターで「うがい薬」を薄めて飲むとよいとの書き込みを読み、希釈液をコップ1杯飲んだ。
2	3/14	一般 市民	宮城県	2歳	男性	なし	女川原発の近くに行った後、放射線に関する報道を見て、メールに記載されていた「うがい薬」の原液3mLを子どもに飲ませた。
3	3/14	一般 市民	茨城県	9歳	女性	悪心	福島原発事故の被ばくによる健康被害予防についてインターネットで調べ、子どもに「うがい薬」の希釈液を100mLを飲ませた。
4	3/15	一般 市民	福島県	7歳	女性	なし	放射線障害の予防にポビドンヨード、ワカメが有効とのメールが届いた。家族5名(1名は7歳、他4名は成人)で「うがい薬」の原液を5～10滴飲んだ。

* 摂取したヨウ素含有含そう剤は4件とも異なるが、いずれの製品も1mL中ポビドンヨード7mg含有(添加物はエタノール、メントール等)

表4 東京電力福島第一原子力発電所事故に関連して発生した急性中毒事故以外の問い合わせ

	連絡者			計
	医療機関	一般市民	その他	
ヨウ素関連	2	5	2	9
ヨウ素含有含そう剤	0	4	1	5
ヨウ素剤	2	0	0	2
ヨウ化カリウム	0	1	1	2
人体に与える影響	0	10	0	10
水道水、井戸水	0	4	0	4
雨	0	3	0	3
食品(果物)	0	1	0	1
甲状腺	0	1	0	1
妊娠	0	1	0	1
放射線全般	1	2	0	3
放射線全般	1	2	0	3
計	3	17	2	22

表5 震災関連で発生した化学災害事例等
(報道発表資料等)

事例 No.	発生日	都道府県	起因 物質	状況	参考 資料
1	3/11	東京都	トリクロロ エチレン	地震の揺れで、金属加工会社の工場内に トリクロロエチレンを含んだガスが充満し、 吸入した作業員2名が死亡した。	1)2)
2	3/11	埼玉県	塩酸	地震により、メッキ槽が揺れ、場内に塩酸が漏れ 出した。塩酸は隣接した道路側溝に流出したが、 河川等への流出はなかった。	3)
3	3/11	千葉県	ブタン ガス	製油所内のガスタンク1基からブタンガスが 漏れ出し、火災が発生、球形のタンクなどに 次々と燃え広がり、10日後(3月21日)に鎮火した。	4)5)6)
4	—	宮城県	ヒ素	金鉱山(鹿鉱)の堆積場からヒ素を含んだ土砂が 流出、周辺の沢水から環境基準の13~40倍の ヒ素が検出された。	4)7)

参考資料

- 1)東京都災害応対策本部「東北地方太平洋沖地震に伴う被害状況等について(第4報)」平成23年3月11日
 2)共同通信他 平成23年3月12日
 3)厚生労働省「平成22年度毒物又は劇物の流出・漏洩事故情報」
 4)早稲田大学理工学部総合研究センター「災害情報センター」事例番号132311 東日本大震災(2011年3月11日)＜報道資料＞
 5)消防庁災害対策本部「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震(東日本大震災)について(第142報)」平成23年12月12日
 6)朝日新聞他 平成23年3月13日
 7)産経新聞他 平成23年3月14日

表6 地震の津波による毒物又は劇物の流出事故の
集計結果(厚生労働省、平成23年5月26日発表)

都道府県	調査対象 事業者数	流出事故件数			流出品目 ²⁾
		流出 あり ¹⁾	流出 なし	不明・ その他	
北海道	1 ³⁾	1	0	0	劇物:アクリルアミド
岩手県	52 ⁴⁾	27	11	14	毒物:アジ化ナトリウム、シアン化カリウム、 除草剤(ジクワット・パラコート液剤) 劇物:塩酸、水酸化カリウム、水酸化ナトリウム、 殺虫剤(DDVP、DEP、メソミル等28製剤)、 殺菌剤(硫酸銅、イミノクタジン酢酸塩等5製剤)、 除草剤(塩素酸塩)、殺そ剤(ダイファシン系)
宮城県	649 ³⁾	14	588	47	毒物:フッ化水素酸 劇物:塩酸、水酸化ナトリウム、ホルムアルデヒド、 硫酸、殺虫剤(DDVP)
福島県	85 ³⁾	3	69	13	劇物:アンモニア、水酸化ナトリウム、メタノール

1)事業所外への流出のみを集計

2)品目が統合された事業所についてのみ記載あり

3)津波により被害を受けた地域における毒物劇物営業たる事業所のうち、連絡が取れた事業所

4)県内の業務上取扱者たる事業所のうち、調査済みの事業所

ヨウ素を含む消毒剤などを飲んではいけません
 —インターネット等に流れている根拠のない情報に注意—

平成 23 年 3 月 14 日(月)

独立行政法人 放射線医学総合研究所

放射性ヨウ素が大量に体の中に入った場合の健康への影響を低減するために、内服薬である『安定ヨウ素剤』を医師が処方する場合があります。

市販品としてヨウ素を含んだものはたくさんあります。ヨードチンキ、うがい薬、のどスプレー、消毒用せっけん、ルゴール液などです。これらを内服薬である『安定ヨウ素剤』の代わりに飲むのは絶対にやめてください。

理由は以下のとおりです。

- ・ うがい薬などの市販品は内服薬ではありません。これにはヨウ素以外の成分が多く含まれ、体に有害な作用を及ぼす可能性のある物質も含まれます。
- ・ たとえ飲んだとしても、ヨウ素含有量が少なく、放射性ヨウ素が集まるのを抑制する効果がありません。

わかめ等の海藻にもヨウ素が含まれますが、これらも効果がありません。

- ・ 含まれる安定ヨウ素が一定ではなく、十分な効果を得られるかは不明です。
- ・ コンプなどは良く噛まなければならない、消化過程が必要であり、吸収までの時間がかかります。

以上のことから、消毒剤やうがい薬などのヨウ素を含んだ市販品は、『安定ヨウ素剤』の代わりに飲んではいけません。また海藻等を食べても十分な効果はありません。

『安定ヨウ素剤』を医師が処方するものです。原子力災害などの緊急時に、指定された避難所などで服用指示があった場合のみ、服用してください。

Don't take commercially available products containing iodine.

Beware of unfounded information on the Internet.

March 14, 2011

National Institute of Radiological Sciences

A physician may prescribe potassium iodine to reduce health risks when a large amount of radioactive iodine is taken into the body.

There are lots of over-the-counter medicine and products containing iodine, such as an iodine liquid for cuts and sores, Isodine, throat sprays, disinfectant soaps and Lugol's solution. **Never take or drink those products as a replacement for potassium iodine.**

The reasons are:

- Over-the-counter medicines/products such as Isodine are not intended for internal use. It contains other ingredients in addition to iodine that may have harmful effects on the body.
- Additionally, the amount of iodine contained in these products is very small and thus have no preventative effect against the accumulation of radioactive iodine.

Seaweed products such as kelp ("wakame") contain iodine but are not effective.

- The amount of iodine in seaweed is not always constant and its effectiveness is unknown.
- Kelp is very chewy and must be processed first in the digestive system, taking a long time to be absorbed into the body.

For the above reasons, don't ingest disinfectants, Isodine or other over-the-counter medicines/products containing iodine. There also is not much benefit in eating seaweed products.

Potassium iodine should only be prescribed by doctors. Take it only when you are instructed to do so at a designated evacuation center in the event of an emergency situation such as a nuclear accident.

NBC 災害・テロ対策研修プログラム

[第1日目] 平成 24 年 12 月 22 日(土)

0830-0900	受付	
0900-0905	開会挨拶	日本中毒情報センター 代表理事 吉岡 敏治
0905-0920	「本研修について」	東京医科歯科大学 大友 康裕
0920-1000	「NBC 総論」ーテロ・災害時の連携、JPICの化学災害対策を中心にー	日本中毒情報センター 吉岡 敏治
1000-1040	「化学兵器総論(化学剤、ゾーニング、除染、PPE)」	陸上自衛隊 中村 勝美
1040-1050	休憩	
1050-1130	「化学テロ・災害、事例検討」	内閣官房 奥村 徹
1130-1210	「生物災害」	国立感染症研究所 中島 一敏
1210-1300	昼食 (「トリアージと除染」ビデオ放映 10 分)	陸上自衛隊 中村 勝美
1300-1340	「放射線災害、事例検討」	放射線医学総合研究所 富永 隆子
1340-1420	「サーベイメーターの使用法および実習」	放射線医学総合研究所 富永 隆子
		放射線医学総合研究所 小林 圭輔
		放射線医学総合研究所 内海 和紀
1420-1430	休憩	
1430-1450	「爆傷外傷・災害対応」	日本医科大学付属病院 布施 明
1450-1550	「NBC テロ診療手順 デモと解説」	東京医科歯科大学 大友 康裕
		藤沢市民病院 阿南 英明
		山形県立救命救急センター 森野 一真
		日本医科大学付属病院 布施 明 平鹿総合病院 岩間 直
1550-1650	「医師向け専門講義(NBC 各 20 分)」<医師・看護師のみ>	「事務向け講義」<調整員のみ>
	内閣官房 奥村 徹	(国民保護法、地域連携、連携モデル)
	国立感染症研究所 中島 一敏 放射線医学総合研究所 富永 隆子	救急振興財団 郡山 一明
1650-1700	休憩	
1700-1900	「机上演習(化学災害院内対応)」	筑波大学 水谷 太郎
		内閣官房 奥村 徹

[第2日目] 平成 24 年 12 月 23 日(日)

0830-1200	「模擬患者を用いた診療実習」<医師・看護師のみ> 東京医科歯科大学 大友 康裕 藤沢市民病院 阿南 英明 災害医療センター 小井土 雄一 山形県立救命救急センター 森野 一真 武蔵野赤十字病院 勝見 敦 日本医科大学付属病院 布施 明 東京医科歯科大学 登坂 直規 放射線医学総合研究所 富永 隆子 平鹿総合病院 岩間 直 東北大学 山内 聡 前橋赤十字病院 高橋 栄治 災害医療センター 小笠原 智子	「事務向け講義(院内対応)」<調整員のみ> 鳥取大学医学部 本間 正人 災害医療センター 近藤 久禎 西群馬病院 楠 孝司 水戸医療センター 佐藤 和彦 信州上田医療センター 高野 博子
1200-1300	昼食	
1300-1500	「机上演習(スローオンセット)」	災害医療センター 近藤 久禎 国立感染症研究所 大日 康史
1500-1510	休憩	
1510-1650	筆記試験・実技試験	
1650-1700	休憩	
1700-1820	「総合演習(実技訓練)へ向けてのNBCエマルゴ」 防護服着脱演習	鳥取大学医学部 本間 正人他
1820-1830	合格発表	

[第3日目] 平成 24 年 12 月 24 日(月[祝日])

0830-1030	「パネルディスカッション(関係機関の災害医療体制と対応)」 司会： 大阪大学 嶋津 岳士 防衛医科大学 池内 尚司 パネリスト： 厚生労働省 徳本 史郎 警察庁 多田 浩之 消防庁 松永 陽一 陸上自衛隊 中村 勝美 日本中毒情報センター 黒木 由美子
1030-1115	総合演習(説明) と設営 鳥取大学医学部 本間 正人
1115-1215	昼食 (着替え)
1215-1615	「総合演習(実技訓練)」 鳥取大学医学部 本間 正人、災害医療センター 小井土 雄一、 東京医科歯科大学 大友 康裕、内閣官房 奥村 徹、 災害医療センター 近藤 久禎、東京医科歯科大学 登坂 直規、 平鹿総合病院 岩間 直、前橋赤十字病院 高橋 栄治、 災害医療センター 小笠原 智子、西群馬病院 楠 孝司、 水戸医療センター 佐藤 和彦、信州上田医療センター 高野 博子
1615-1630	講評 東京医科歯科大学 大友 康裕

NBC 災害・テロ対策研修 アンケート

●あなたの受講職種はなんですか。
☐ 医師 ☐ 看護師
☐ 業務調整員 {実務：事務、薬剤師、放射線技師、医師、看護師、その他()}

●勤続年数
☐ ～1年 ☐ 1～3年 ☐ 3～5年 ☐ 5～10年 ☐ 10～20年 ☐ 20年～

●講義評価

	(内容評価)					(講師評価)					(テキストの見やすさ)									
	本セミナーには不要					必要	悪い					良い	悪い					良い		
[第1日目]																				
1	「本研修について」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
2	「NBC 総論」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
3	「化学兵器総論（化学剤、ゾーニング、除染、PPE）」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
4	「化学テロ・災害、事例検討」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
5	「生物災害」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
6	「放射線災害、事例検討」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
7	「サーベイメーターの使用法および実習」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
8	「爆傷外傷・災害対応」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
9	「NBC テロ診療手順 デモと解説」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
10	「医師向け専門講義（化学）」〈医師・看護師のみ〉					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
11	「医師向け専門講義（生物）」〈医師・看護師のみ〉					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
12	「医師向け専門講義（放射線）」〈医師・看護師のみ〉					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
13	「事務向け講義」〈調整員のみ〉					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
14	「机上演習（化学災害院内対応）」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
[第2日目]																				
15	「模擬患者を用いた診療実習」〈医師・看護師のみ〉					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
16	「事務向け講義（院内対応）」〈調整員のみ〉					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
17	「机上演習（スローオンセット）」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
18	「総合演習（実技訓練）へ向けての NBC エマルゴ」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
[第3日目]																				
19	「パネルディスカッション（関係機関の災害医療体制と対応）」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
20	「総合演習（説明）」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
21	「総合演習（実技訓練）」					1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

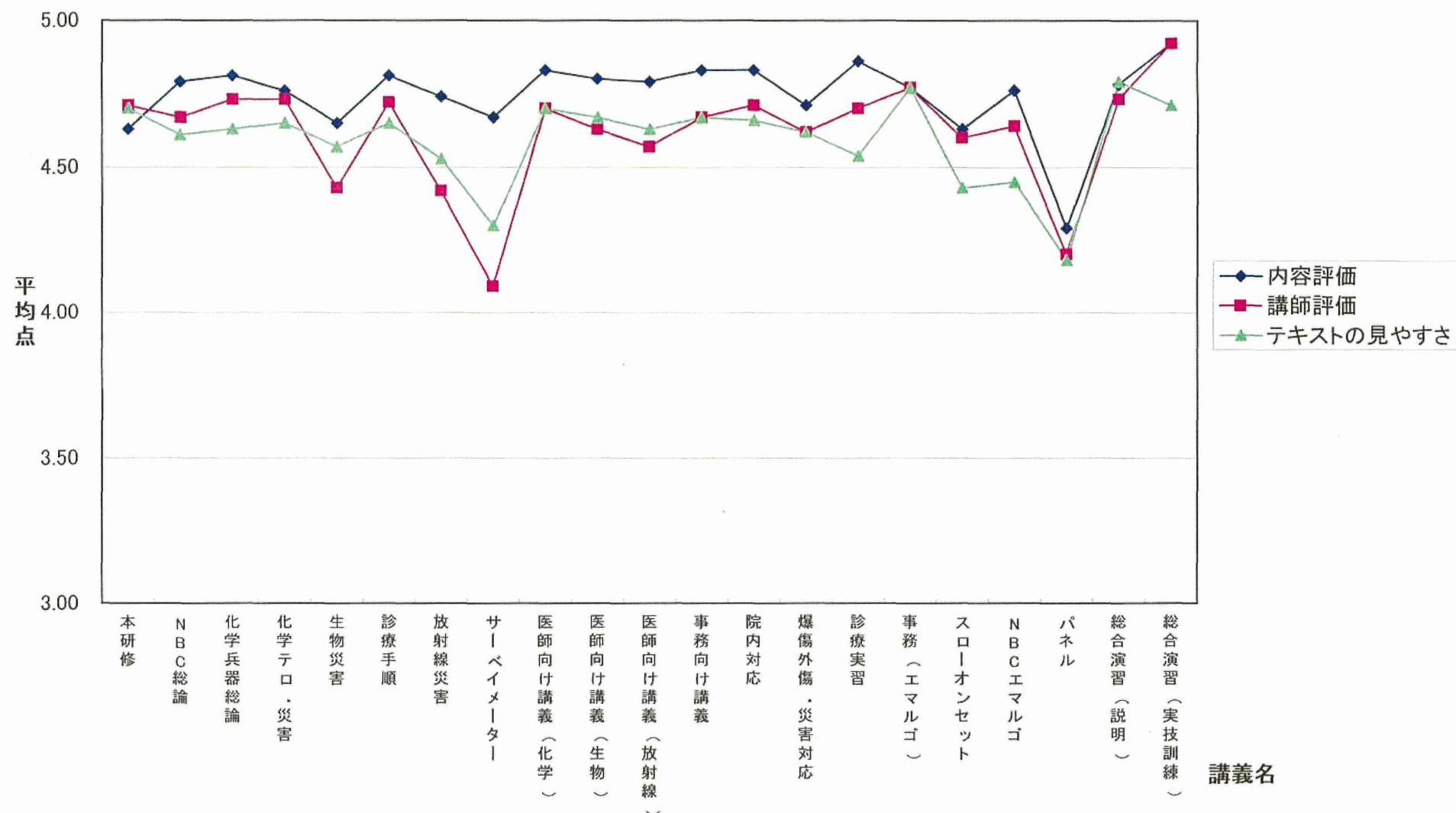


図1 平成22年度 第1回 NBC災害・テロ対策研修 評価アンケート結果

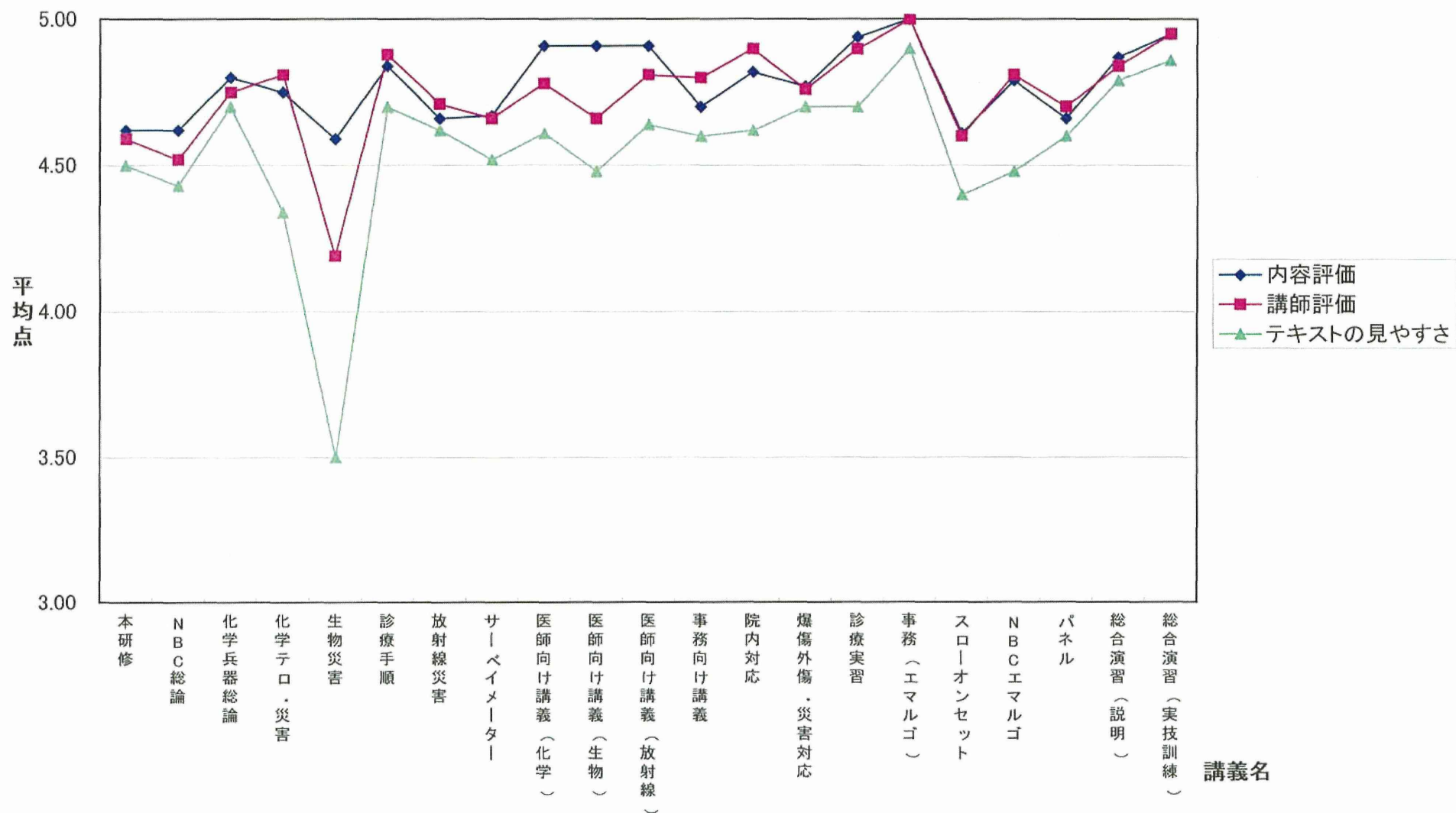


図2 平成22年度 第2回 NBC災害・テロ対策研修 評価アンケート結果



図3 平成23年度 第1回 NBC災害・テロ対策研修 評価アンケート結果

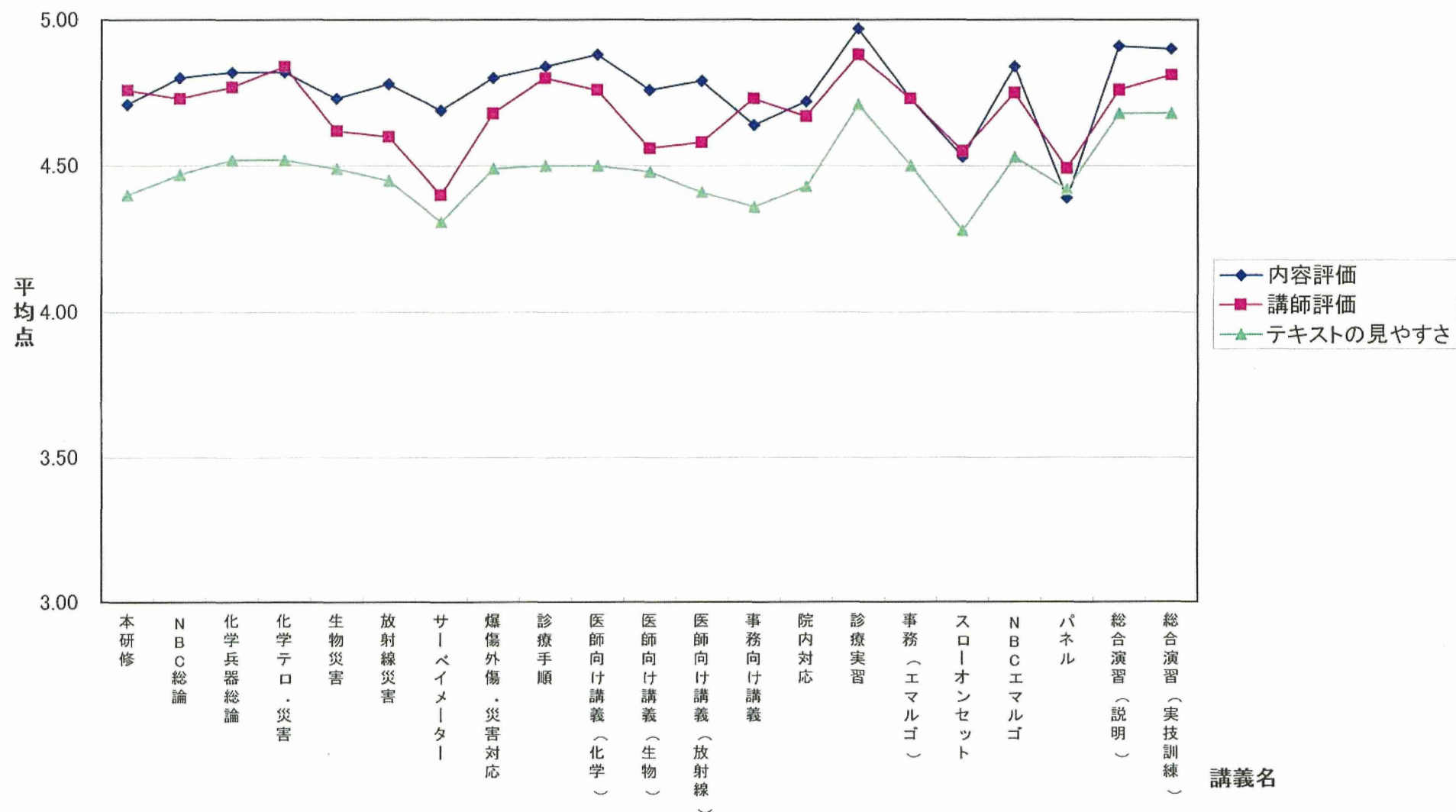


図4 平成23年度 第2回 NBC災害・テロ対策研修 評価アンケート結果

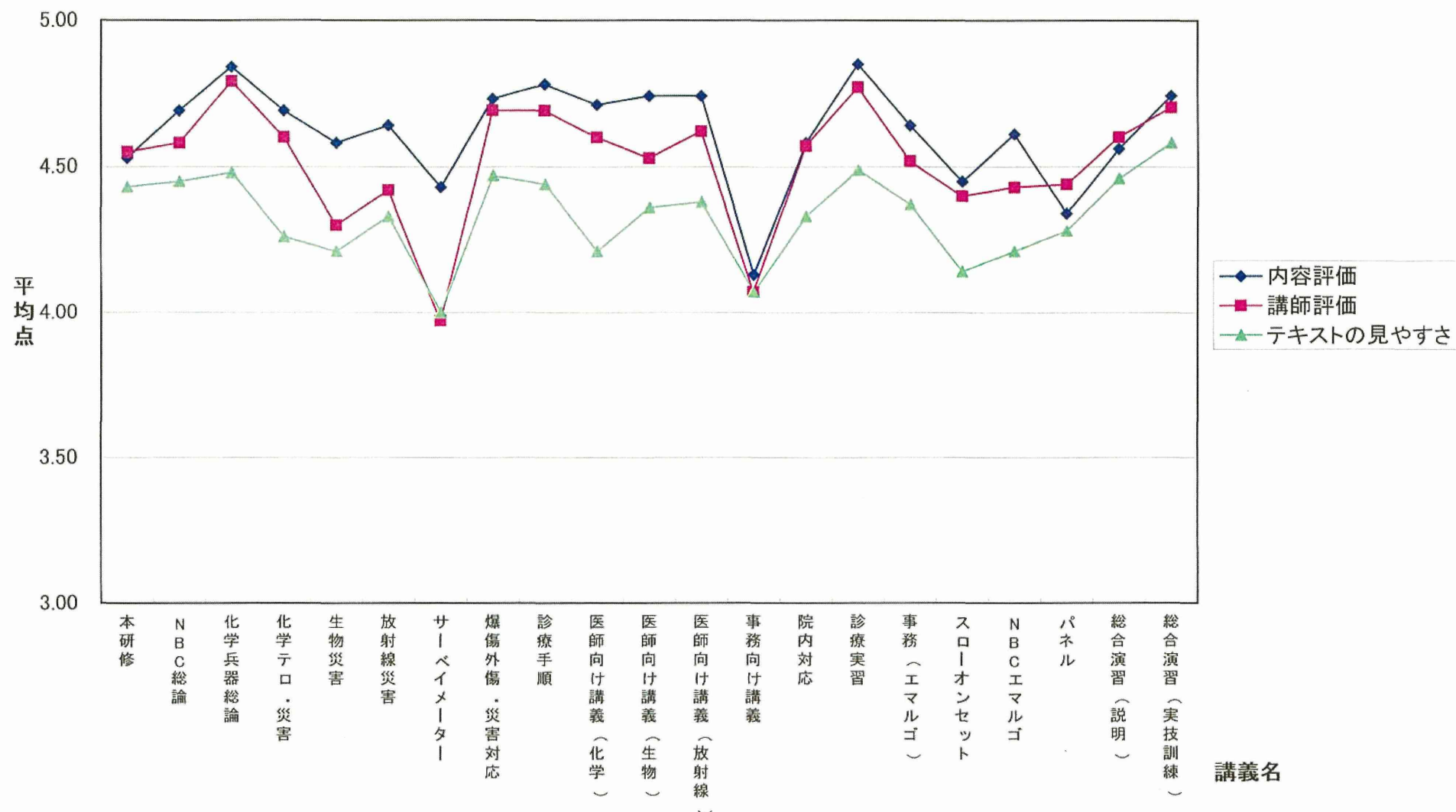


図5 平成24年度 第1回 NBC災害・テロ対策研修 評価アンケート結果

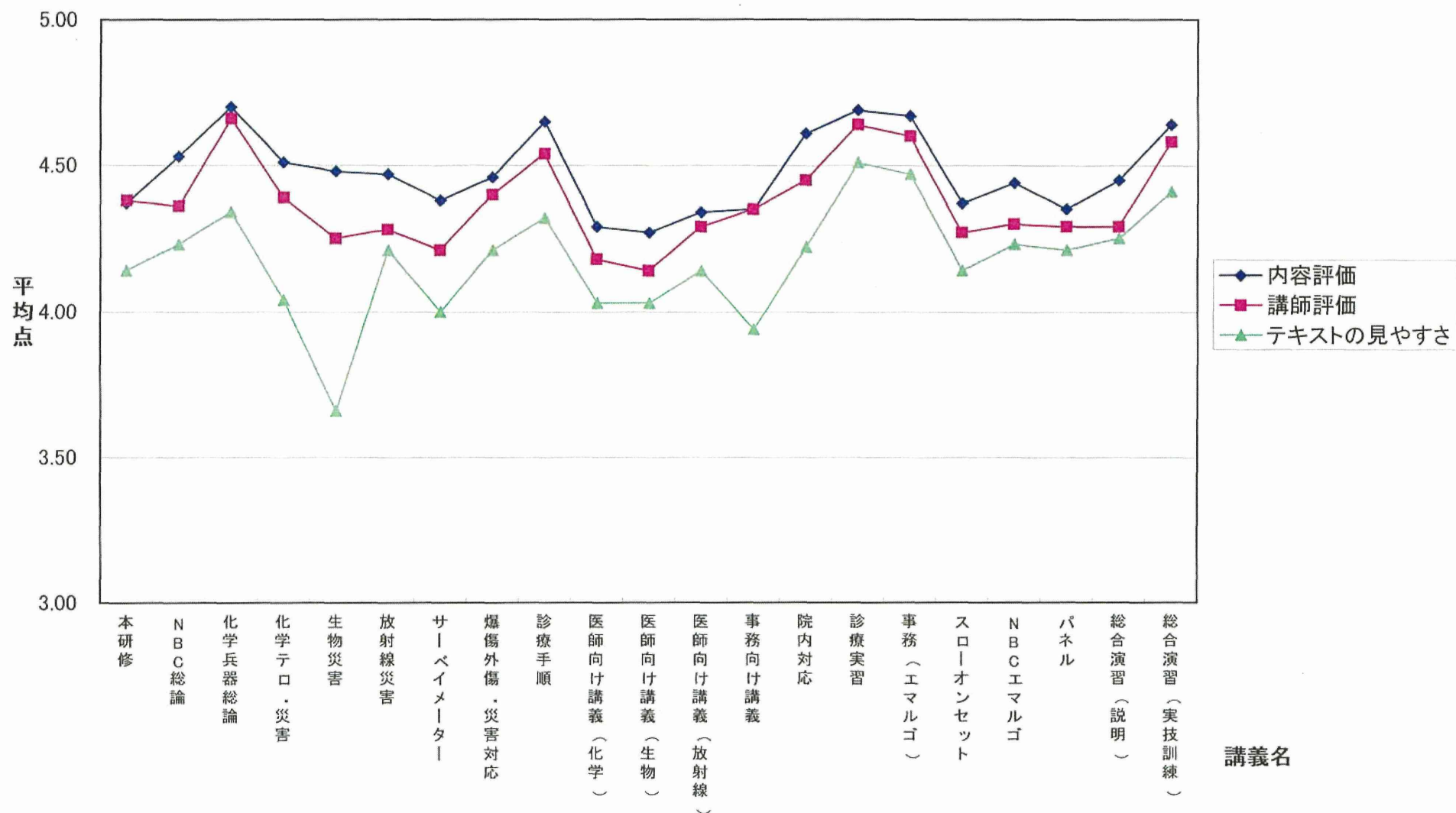


図6 平成24年度 第2回 NBC災害・テロ対策研修 評価アンケート結果

表1 東京地下鉄サリン事件当時の関連機関の動き

時間	消防・救急	その他	
8:10	事件覚知 第1報:地下鉄の乗客痙攣		
8:15	救護活動	警察	事件覚知
		自衛隊	事件覚知
8:20		病院	受け入れ要請 第1報:地下鉄で爆発火災が発生
8:30	対策本部設置	病院	自力歩行で現場より3名来院
		マスコミ	報道特番
8:35		地下鉄	日比谷線全線運行停止指示
8:40		病院	救急車にて1名が搬送
8:55	アセトニトリル検知		
9:00		警察	対策本部設置
9:15		中毒110番	事件覚知 第1報(病院からの問い合わせ) 地下鉄構内で爆発 眼のかすみ、充血、嘔気、脱力感あり
		病院	鼻汁、流涎の強い患者にアトロピン 投与開始
9:19	出動全隊にアセトニトリルの 危険情報周知		
9:20		病院	「中毒物質はアセトニトリルらしい」との一報が入る 院長が非常事態宣言
9:29		中毒110番	第2報(病院より問い合わせ) アセトニトリル中毒と思われる患者が多数搬送 頭痛、眼痛、縮瞳、発汗あり
10:00		警察	警視庁内会議
10:05		中毒110番	複数の病院から聴取した中毒症状から 有機リンとアセトニトリルの中毒情報提供を開始
10:15		病院	信州大学付属病院院長より サリン中毒の疑いがあると入電
10:45		病院	1回目の記者会見
11:00		警察	サリンの可能性が高いと発表
11:05		中毒110番	サリンの中毒情報提供を開始
		病院	PAMの使用を決定
12:00		中毒110番	近隣県の病院から問い合わせが始まる
12:50	引き続き救護活動	自衛隊	都知事より災害派遣要請

地下鉄サリン事件が今起こったら (事例研究)

—関係機関の災害医療体制と対応—

NBCセミナー 3日目
パネルディスカッション

本パネルの目的

- これまでに学習してきた化学テロ・災害の知識を活用して、地下鉄サリン事件での対応について再検討すること（課題）
 - － どうすればより多くの傷病者を救助できるか
 - － 多組織の連携はどのように構築されたか
 - － 対応者の安全は十分に確保されたか
- 関係組織のパネリストの考え方、意見を聞く
- 今日であればどのように異なった対応が可能かを考える

状 況

- ○○年3月20日朝7:55。あなたは病院へ出勤するために地下鉄□□駅のホームに到着しました。その時、反対ホームに電車が到着し、前方の車両から多くの乗客がホームへどっと降り出てきました。気分不良、頭痛、嘔気・嘔吐、呼吸苦、脱力感などを訴えています。
- [設問]
この状態であなたはどうしますか(どのような行動をとりますか)？

傷病者への対応(1)

- 駅のホームと改札口周辺には数十名の傷病者がいるようです。
- ホーム上にはさらに重篤な症状の傷病者がいるようですが、改札周辺の患者(20名)は以下のような症状を訴えています。
 - －原因としてどのような化学物質が考えられますか。
 - －これらの傷病者のトリアージをしてください。
 - －それぞれのトリアージ区分の人をどうしますか。

傷病者リスト (1)

- 症例1) 30代女性、気分が悪くなって電車からホームに飛び出した。頭痛があるが、自力で歩行は可能。
- 症例2) 50代男性、電車から出てまもなく倒れた。嘔吐をしている。呼吸はしている様だが浅く、ほとんど動かない。
- 症例3) 70代男性、ホームでうずくまっている。乗車中に目の痛みと気分不良が出現したと訴えている。自発呼吸はあり、意識はしっかりしているが起立困難。
- 症例4) 20代女性、乗車中に頭痛、倦怠感が出現したため、ホームに飛び出したと訴えている。意識はあり、歩行も可能。いつもより周りが暗く感じると、視覚異常も訴えている。
- 症例5) 50代男性、ホームで電車を待っていた。頭痛を訴えているが、意識はしっかりしていて歩行可能である。異常事態を感じて改札口の方に向かっていた。

傷病者リスト (2)

- 症例6) 20代女性、子どもと電車を待っていた。電車の扉が開いた途端に異臭を感じたため、子どもの手を引いて改札に向かった。頭痛があり、いつもより暗く感じる。
- 症例7) 5歳男児、電車がホームに着いた後、頭が痛いと訴えて泣いている。鼻汁、発汗著明、縮瞳あり。母親と共に改札に向かっている。
- 症例8) 30代女性、ホームで咳き込みながら座り込んでいる。乗車中に喉の痛みが出現して、慌てて降車したと言っている。眼を開けるとめまいがする。
- 症例9) 60代男性、電車内で倒れているところを発見され、ホームにかつぎ出されている。男性の衣服に異臭のする液体が付着している。口から泡沫状の涎がでている。呼吸はしていない。
- 症例10) 50代男性、ホームのベンチに下向きに座りこんでいる。嘔吐した形跡がある。車内で異臭がしたと言っている。視覚異常があり、ふらつくため自力での歩行は難しい。